

<SDGs 未来都市の実現に向けた大規模団地再生事業>
旧若葉台西中学校跡地の活用に向けて
「対話」に参加いただける事業者を募集します！
～サウンディング型市場調査の実施～

横浜市では、平成29年度から旭区にある若葉台団地の活性化を推進しており、その団地内にある旧若葉台西中学校の跡地活用について検討を進めています。

そこで、事業者の皆さまとの「対話」を通じて、活用アイデアを広くお聞きする「サウンディング型市場調査」を実施します。今後の活用を検討する際の参考としたいため、参加いただける事業者を広く募集します。

1 旧若葉台西中学校の概要

- ①所在地 横浜市旭区若葉台四丁目 34-1
- ②土地面積 約 26,833 ㎡
- ③建物概要
RC造 地上3階建
昭和59年竣工（新耐震基準）
延床面積：約 6,199 ㎡（体育館・格技場含む）
- ④都市計画による制限
市街化区域、準防火地域、緑化地域、若葉台一団地の住宅施設
- ⑤建築・造成等の制限
第1種中高層住居専用地域（建ぺい／容積率 60／150%）、第3種高度地区、新治・三保風致地区：第4種（建ぺい率（40%）、容積率（用途地域で規定）、建築物の高さ（15m）、外壁後退（道路2m、その他1m））建築基準法第22条による区域、日影規制：高さが10mを超える建築物/4.0m/3時間/2時間、宅地造成工事規制区域



※この地図の著作権は横浜市が保有します

◆若葉台団地について

旭区の若葉台に位置する若葉台団地は、自然とふれあうコミュニティ都市をスローガンに計画的に整備され、昭和54年の入居開始から40年余りを経てコミュニティも成熟し、地域活動がまちぐるみで行われ、住民主導のエリアマネジメントが展開しています。しかしながら、人口は平成4年の約2万人をピークに減少し、令和元年に高齢化率が5割を超え、それに伴う課題が予見されています。

2 対話の実施《事前申込制》

- ①日時 令和4年1月7日(金)、11(火)～13日(木) 1団体あたり1時間程度予定
- ②申込期間 令和3年12月20日(月)まで
- ③対象事業 地域活性化に寄与する若葉台西中学校跡地の活用について
地域開放等を継続できる活用方法について
その他（上記以外）

※申込方法や対話内容等の詳細は、旭区役所ホームページに掲載する実施要領を御参照ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/kurashi/machizukuri_kankyo/machizukuri/nishi-sounding.html

お問合せ先

旭区区政推進課長 蒲田 仁 Tel 045-954-6025